

平成30年10月18日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学

学長 吉岡 俊正

(公印省略)

東医療センター外科教授の公募について (公募期間延長)

謹 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では、東医療センター外科の診療科部長である成高義彦教授が平成31年3月31日をもって定年退職となりますので、後任の教授を選考することになりました。今般、提出書類の締め切り期日について、平成30年11月16日（金）まで延長いたします。つきましては、貴学・貴施設ならびに関連の諸機関にご周知いただき、適任者がおられましたら、ご推薦賜わりますようお願い申し上げます。

謹 白

記

1. 公募の概要および選考方針

「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、消化器外科全般に対する造詣が深く、鏡視下手術などの低侵襲治療の発展に貢献でき、優れた組織マネジメント能力を有し、熱意をもって教育、研究、診療を推進することができる方を公募いたします。資格要件は以下のとおりです。なお、選考にあたりましては、本学の建学の精神に則り、業績および人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に登用する方針であることを申し添えます。

- (1) 医師免許および博士（医学）の学位を有する方
- (2) 5年以上の教育歴、10年以上の研究歴、10年以上の診療歴に加え、大学において教授、准教授または専任の講師の経歴（外国におけるこれらに相当する教員としての経歴を含む）を有する方
- (3) 研究業績として、査読付自著論文（注）15編以上（以下のAまたはBを計4編以上含むこと、ただしAを1編以上含むこと）または自著論文のインパクトファクターの合計が15以上の要件を満たす方
 - A：英文研究論文（自著原著）とする。また英文で発行され国際的評価を受けている雑誌で、インパクトファクター0.5以上を一応の目安とする。
 - B：英文研究論文（自著原著）で、国内誌、海外誌とも、学会誌もしくはそれに準ずるもの。それ以外は学術雑誌でも該当する専門家を含む相当数の読者がおり、アクセスが自由にできるもの。また、英文による総説や解説、症例報告もこれに含める。た

だし、編集長への手紙 (Letters to the Editor)、ブログ、デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の付与されない電子ジャーナル等は含めない。

(注) 自著論文とは、本人が **first author** または **equal contributor** になっている論文、または **corresponding author** として明記されている論文を指す。

- (4) 外科領域全般に深い造詣を備え、東医療センターの発展に貢献できる方
- (5) 医療安全に関して以下のAまたはBを満たす方 (学外からの応募で、応募の段階で基準を満たない場合は、就任後、1年以内に満たせばよいこととします)
A : 医療安全推進部門において、半日若しくは1日単位で計24日以上実務者として勤務
B : セーフティマネージャー等1年以上の経験
- (6) 日本外科学会および日本消化器外科学会の指導医資格を有する方で、日本内視鏡外科学会の技術認定医を取得している方が望ましい。
- (7) 本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性医師の育成や女性の働きやすい職場環境を構築できる方

2. 提出書類

- (1) 履歴書 (様式1) 1部 (補足資料も合わせてお送りください)
- (2) 業績目録 (様式2) 1部
- (3) 主要自著論文、別刷 10編 各1部
- (4) 主要自著論文10編の説明 (様式3) 1部
- (5) 研究資金等の取得状況 (様式4) 1部
- (6) 診療実績 (様式5) 1部 (補足資料も合わせてお送りください)
- (7) 自己評価書 1部
- (8) 推薦者一覧 1部
- (9) 推薦書 (様式6) 厳封 推薦者3名まで
- (10) 電子ファイル保存媒体 (USBまたはCD) 1式

上記 (1) ~ (8) の電子ファイル ((3) は PDF ファイル、その他は Excel または Word ファイル) を保存した媒体。

詳細は本紙4~5ページをご参照ください。

様式1~6については、本学ホームページ (HOME → 新着採用情報) からダウンロードしてください。

<http://www.twmu.ac.jp/univ/>

3. 提出方法

- (1) 上記の提出書類等を一括して送付してください。
- (2) 提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー (ホッチキス) 等は使用しないでください。
- (3) 封書等の表に「東医療センター外科教授候補者応募書類」と朱書きしてください。

(4) 提出は、書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。持ち込みはお受けできませんので、ご注意ください。

4. 提出先： 〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
東京女子医科大学 学長宛

5. 提出期限： 平成 30年 11月 16日（金）必着

6. 選考方法

- (1) 1次選考：書類審査
- (2) 2次選考：面接審査
- (3) 3次選考：公開講演審査
- (4) 最終選考：理事会審査

7. 問い合わせ先： 東京女子医科大学 学務部医学部学務課
電話 03-3353-8111（内線） 26070 ・ 22114

8. 備考

- (1) 提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後当方にて責任を持って処分をいたします。なお、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれますことをご了承願います。
- (2) 選考過程において、追加資料等の提出を求めることや、状況確認に所属施設に伺う場合があります。
- (3) 候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただくこととなります。このために必要な旅費・滞在費等は応募者の負担といたします。また、日程および実施方法は直接ご本人に連絡いたします。
- (4) 選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人に通知し、推薦者の方には通知いたしませんことをご承知おきください。

以上

提出書類の記載方法等について

(1) 履歴書 (様式 1) (写真貼付)

別紙 (様式 1) に従い、学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、学会活動、社会貢献活動、賞罰に分けて記載してください (相互に重複することは差し支えありませんが、項目で記載する内容がない場合は「なし」と明記してください)。

また、履歴書に記載した卒前、卒後、大学院教育について、年間の講義内容・実習の時間数を記載した担当表やシラバス (過去 3 年分) のコピー (およびその PDF) を添付してください。

(2) 業績目録 (様式 2)

別紙 (様式 2-1、様式 2-2) に従い、Excel ファイル内の 2 つのシートに記載してください。

(3) 主要自著論文、別刷 10 編

主要な自著論文 10 編をあげ、その 10 編の論文の別刷を各 1 部ずつ添付してください。

(4) 主要自著論文 10 編の説明書 (様式 3)

別紙 (様式 3) に従い、各々の論文の独創的な点について 200 字以内で説明を記載してください。

(5) 研究資金等の取得状況 (様式 4)

別紙 (様式 4) に従い、直近 10 年間に取得した研究資金を記載してください。

(6) 診療実績 (様式 5)

診療実績の参考とするために医療機関に保管登録された診療録に基づき以下の書類を提出してください。

① 外来・入院診療の状況 別紙 Excel ファイル (様式 5-1)

② 最近 5 年間の手術実績 別紙 Excel ファイル (様式 5-2) (最近 5 年間の手術件数を手術術式別に術者、指導助手を区別して記載してください。手術術式については適宜、行を追加して記載してください)

③ 申請時より 2 年以内の応募者本人が執刀した鏡視下手術の未編集動画一本 (コピープロテクトを付けずにパソコンで視聴できる形式で DVD (複数枚可) または USB に保存してください)

④ 上記③の手術概要を記載した説明書 (A4 版 1~2 枚程度。書式自由。紙媒体と電子ファイルで提出してください)

⑤ 2013 年 4 月~2018 年 3 月 (5 年間) で、応募者本人が執刀した代表的な手術 10 件

について、その選択理由と手術概要を記載した説明書（各手術 A4 版 1 枚程度。書式自由。紙媒体と電子ファイルで提出してください）および手術記録の写し（患者氏名は消してください。資料は紙媒体で提出してください）

- ⑥ 2016 年 4 月～2018 年 3 月に応募者本人が執刀した手術症例の手術記録の写し（患者氏名は消してください。資料は紙媒体で提出してください。上記⑤と重複する分については除外していただいて構いません）

(7) 自己評価書

教育、研究、診療、将来への抱負等、下記①～⑧の各々について自己評価書を具体的に記載してください（A4 版。書式自由。各 1～2 枚程度）。

- ①教育：教育の経験と、教育に対する考えについて記載してください。
- ②研究：主な研究分野とその業績、若手研究者の育成経験、今後の研究の展望と抱負を記載してください。
- ③診療：実績、専門領域、特殊技能などについて記載し、病院経営における患者数および手術数の増加に向けた方策などについて具体的に記載してください。
- ④医療安全：セーフティマネージャー等の経験や医療安全講習会参加の状況を記載するとともに、安全な医療に関する考えを記載して下さい。
- ⑤組織マネジメント：主導的立場で経験した実例を記載してください。例えば、教室の運営、医局長や病棟長の経験など、種類を問いません。
- ⑥社会貢献：所属学会の委員会の委員長、社会活動における主導的立場を含めた実績および社会貢献に対する考え方について記載してください。
- ⑦本学の建学精神、理念、女性医療者の教育・育成についてのお考えを記載して下さい。
- ⑧将来への抱負：ご自由にお書きください。

(8) 推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表（A4 版で書式は自由）。

(9) 推薦書（3 名まで）

別紙（様式 6）に従い、最初に応募者との関係と交流期間を明示の上、応募者の教育、研究に関する能力、組織マネジメント力および人物について客観的な評価を記載していただけてください。推薦人の依頼先は国内外を問いませんが、提出期限に注意して依頼してください。推薦書は推薦者が封書に入れて厳封した状態で、応募者の資料と一緒にお送りください。

以上